

単元名

## 「地域開発プロジェクト」 ～吉和の森林に目を向けよう～

【単元の概要】児童・生徒は、吉和地域の課題について考える中で、住民にとって一番の課題が「山林（農地）などの維持管理」であることを知る。この課題を少しでも解決するために、「森林環境活動」、「森林創作活動」、「森林体験活動」の3つの活動に取り組んでいくこととした。今年度は、この活動を通して地域の課題の解決に少しでも結びつけたいと考えた。

【連携諸機関・人物】

安田林業(有)  
梶広建設(株)

◆単元の目標

地域の課題を知り、森林活動を通じて吉和を愛する心を育て、地域とともにふるさとの未来を考えようとする態度を育てる。

◆学習活動の実際（全30時間 2年計画の1年目）

学習活動	他教科等との関連
<p>〈吉和地域の課題について考える〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で、吉和地域の課題について意見を出し合った。</li> <li>出し合った意見を共有したり、地域の方のアンケート結果を見たりすることで、課題を整理・分析した。</li> </ul> <p>〈課題の設定〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>森林について学び、体験することで吉和の森林を深く考えよう！</li> </ul> <p>〈課題解決のために自分達にできることを考える〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>吉和地域の課題：「山や畑（田んぼ）が荒れていく」。この課題を解決するためにはどんなことが必要かを考えた。</li> <li>森林について学習（「森林環境活動」）し、森林での体験（「森林創作活動」、「森林体験活動」）をすることで解決の糸口が見つかるのではと考えた。</li> </ul> <p>〈森林体験活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シイタケの原木栽培にチャレンジする。</li> <li>植林に使う苗木を見学する。</li> <li>炭焼きを体験する。</li> <li>機械による伐採見学や伐採体験をする。</li> </ul>  <p>〈森林の恵みを有効活用した森林創作活動〉小3，4年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伐採した木を利用し、動物を作った。</li> <li>炭焼きの体験や調べて分かったことを新聞にまとめ、他校との交流会や公開研究会で発表した。</li> </ul> <p>〈「森林のできるまで」をテーマにした森林環境活動A〉小5,6年+中1年</p> <p>〈「森林のはたらき」をテーマにした森林環境活動B〉小5,6年+中1年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>苗木見学や伐採体験、また調べて分かったことをタブレットにまとめ、他校との交流会や公開研究会で発表した。</li> </ul>	<p>【小3・4 社会】 吉和地域の課題を考え、森林体験活動をすることは、児童の社会的なものの見方を広げ、自分の地域への関心を高めた。また、廿日市市の様子を知る学習や働く人々の仕事について学ぶ学習に活かすことができた。</p> <p>【小6 国語】 「資料を生かしてよびかけよう」の資料をもとに、何を読み取り、訴えていくかの学習をもとに、自分たちの発表に生かしていった。</p> <p>【中1 技術】「情報モラルを身に付けて情報を安全に利用しよう」を「著作権や肖像権」に配慮した情報の選択ができるに活用させた。</p> <p>【小3・4 国語・その他】 「みんなで新聞を作ろう」や「調べて書こう、わたしのレポート」の学習を活かし、集めた情報から必要な情報を選び、資料の効果的な使い方を考えて発表資料を作った。学習発表は、相手意識のある発表を心掛け、普段の授業の説明場面の経験を十分活かすことができた。</p>

〈振り返り〉

- ・学習の振り返りを行い、来年度の課題を考える。



【小5 社会】  
「森林とわたしたちのくらし」の単元の森林のはたらきの学習につなげていく。

【児童生徒の感想・振り返り】

- ・森林が好きになり、動物作り、炭焼き、シイタケ栽培のほかに森林に関係する活動をもっと知り、やりたくなった。これからも吉和地域の森林を大切にし、森林の有効活用をしたい。
- ・木の伐採体験をして森林の大切さがわかった。木の枝を使った動物作りや炭焼き体験をして、山から切り出された木を1本も無駄にしないようにすることが大切だと思った。
- ・森林について調べ学習をしていくと、どんどん森林に興味がわいてきた。森林は、日本や世界にとって大事な存在、大切なものだと思った。森林は、二酸化炭素を吸い、動物にとっても大事なものだとなりました。私も、これから森林を守っていきたいです。
- ・この学習を通して、森林がないと、人間も動物も生きていけないことが分かったし、こんなにたくさんさんの時間、学習してきて「よかったな。」と思いました。これからは、木を大切にし、ごみを捨てず、森林を大切にしていきたいです。
- ・今回の学習や体験を通して、ふるさとである吉和地域により愛着が湧いた児童・生徒が 86%。より深く考えることができた児童・生徒が 95%というアンケート結果が出た。次年度はさらに発展させていきたい。

【効果のあった「授業展開」または「指導の工夫」等について】	【児童生徒の変容】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会で、発表内容に対してただ感想を述べるのではなく、付箋に「よかったこと」と「直すこと」を書いて貼ることにした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あとから読み直すことができ、みんなからの指摘を効果的に活用することができた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会やりハーサルに対する他学年の評価やアドバイスを取り入れて、自分たちの発表を工夫・改善する機会を設けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表原稿や資料を活かした発表の仕方を改善し、相手意識のある発表をすることができた。声の大きさ・読む速さ・間の取り方等の国語の学習を意識でき、発表に活かそうとしていた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・異学年のグループで発表の準備から実践、振り返りを行う協同活動を行ったこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割に対する責任感が増し、相手のことを考え、友達と協力して学習することができるようになった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月の中旬に伐採体験活動を取り入れたこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐体験をすることで森林を守るための取組の大切さを実感していた。疑問点を解決することができ、その後のプレゼンに意欲的に取り組むようになった。</li> </ul>
【今後に向けた「改善点」】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・解決策は大人でも難しい内容であるが、子供なりに考えた解決方法へどう導くか来年度に向け検討する必要がある。</li> <li>・吉和の森林の森林を大切にするために、児童生徒が考えた自分たちにできることを、どのように地域へ発信して行うのか、地域の人達との連携を模索し、学習していけるよう計画する必要がある。</li> <li>・整備されている山林と整備されていない山林の比較や、吉和の山林の現状を知ることが必要。また、公開研究会で、質問され答えられなかった部分をさらに深めていく必要がある。</li> </ul>	